

みんなが進む

がんばれ 3年生!

中野区立第五中学校

第3学年 平成30年度

進路だより 第34号

2019/1/10



1/15 (火) は私立推薦入試出願日です

いよいよ、来週火曜日から本格的に受験に向けた動きがスタートします。今回の進路だよりでは、私立高校推薦入試出願日の動きについて説明します。今後、他の入試の出願でも、同じような動きになりますので、私立高校推薦入試を受験しない生徒も、ぜひ一度目を通しておいってください。

なお、出願をしない生徒は通常授業となります。

①調査書・推薦書の受け取り 1/12 (土) 学活終了後

土曜日の学活終了後に、担任の先生から調査書・推薦書を受け取ります。

「緘」印が押されている、私立高校の校長先生宛の「親展」扱いの封筒です。一昨日発行の進路だよりで説明した通り、生徒が開封してはなりません。注意してください。

②出願前日の注意・確認事項 1/14 (月)

○提出書類の確認

あらためて募集要項等を確認し、出願時に提出する書類を不備なく用意できているかどうか、確認しましょう。

持参による出願の場合、クリアファイルに入れるなどして、提出書類が折れ曲がることのないようにして保管しておきましょう。

郵送による出願の場合、必要な書類を封筒に入れましょう。学校指定の封筒がある場合はその封筒を使用します。特に指定がない場合は、市販の無地の封筒を用意しましょう。

web 出願の場合、志願者情報の入力済んでいることをあらためて確認しましょう。出願当日は必要書類を郵送することになります。郵送による出願と同様に、封筒の準備を進めましょう。

○受験料支払いの確認

学校によって受験料支払いの方法は様々ですが、ほとんどの学校は事前にクレジットカードやコンビニ払い、口座振り込み等で受験料を支払えます。支払い済かどうか確認しておきましょう。

○翌日の天気予報の確認

雨や雪の予報の場合、通常時よりも行動に時間がかかります。天気予報をよく確認しておきましょう。

持参による出願する場合、交通機関が乱れることもあるかもしれません。早めに行動するようにしましょう。また、替えの靴下やタオルなどを用意しておくといいでしょう。

○持ち物の確認

以下の持ち物チェックシートで、持ち物の確認を確実に行いましょう。

<必要書類を持参する場合>持ち物チェックシート

持ち物	チェック	持ち物	チェック
①願書		⑥交通費（少し多めに。 ルート変更の可能性もあります）	
②調査書・推薦書（開封無効）		⑦願書等への押印に使用した印鑑や ボールペン（訂正の際に必要）	
③受験料（あるいは納付書）		⑧電話代（テレホンカード等）	
④その他の指定物（上履きなど）		⑨授業準備等、学校の持ち物	
⑤生徒手帳（交通機関や 学校電話番号の控え）			

<必要書類を郵送する場合(web出願を含む)>持ち物チェックシート

持ち物	チェック	持ち物	チェック
①必要物を入れた封筒 （願書、調査書、推薦書等） ※web出願の場合、封筒に必要物を入られるのは当日です。		③生徒手帳（交通機関や 学校電話番号の控え）	
②郵送代（少し多めに）		④電話代（テレホンカード等）	
		⑤授業準備等、学校の持ち物	

※携帯電話を持っていくことはできません！

家や学校に連絡を取りたい時は、駅などにある公衆電話を使用しましょう。緊急の時には、交番やお店などの電話をお借りすることも視野に入れましょう。

○持参による出願の場合、出願校へのルートを確認しましょう。

高等学校名			
高校最寄り駅		高校電話番号	
出願受付開始時間 （受付開始時間に間に合うように出発）			
交通手段 （乗車する電車やバスなど、乗り換えも含めて記入しておこう） ※自転車の使用は厳禁です	自宅（ ： 出発）		
	高校（ ： 到着）		
五中への 帰校見込み時間		交通費	

③出願当日の注意・確認事項 1 / 15 (火)

○web 出願の場合、必要書類の印刷をしましょう。

出願当日の深夜0時から必要書類を印刷できるようになることが多いです。夜中に行う必要はないので、朝起きてから、落ち着いて行うようにします。多くの学校はPDFファイルで出力されるので、ダウンロードして、印刷をします。

もし、自宅にプリンターがない場合は、PDF ファイルをタブレットやスマートフォン、USB メモリなどに保存し、コンビニのマルチコピー機に持っていくことで、印刷ができますので活用してください。

○準備ができたなら、出願開始時間（持参による出願の場合は学校指定の時間、郵送による出願（web 出願を含む）の場合は、郵便局がオープンする9時）に到着するように、自宅から各自で出願に向かいます。

もし、同じ高校や郵便局に出願に向かう友達を知っていたとしても、一緒に行ってはいけません。出願とはいえ、家を出たところから入試は始まっています。緊張感をもって行動しましょう。高校に向かう場合も、郵便局に向かう場合も同様です。

○願書に貼ってある姿と同じ姿ですか？頭髪、爪、制服の着方、靴下、スカートの丈、ネクタイ、リボンなど…五中でのルールをあらためて確認し、中学生としてふさわしい身なりにしましょう。

○公衆道徳をしっかりと守って行動しましょう。どこで誰に見られてもいい行動をとることを心掛けましょう。

○持参による出願の場合、高校に到着後は指示に従って、所定の窓口へ向かいます。建物に入る際は、マフラー・コート・手袋などを取ります。

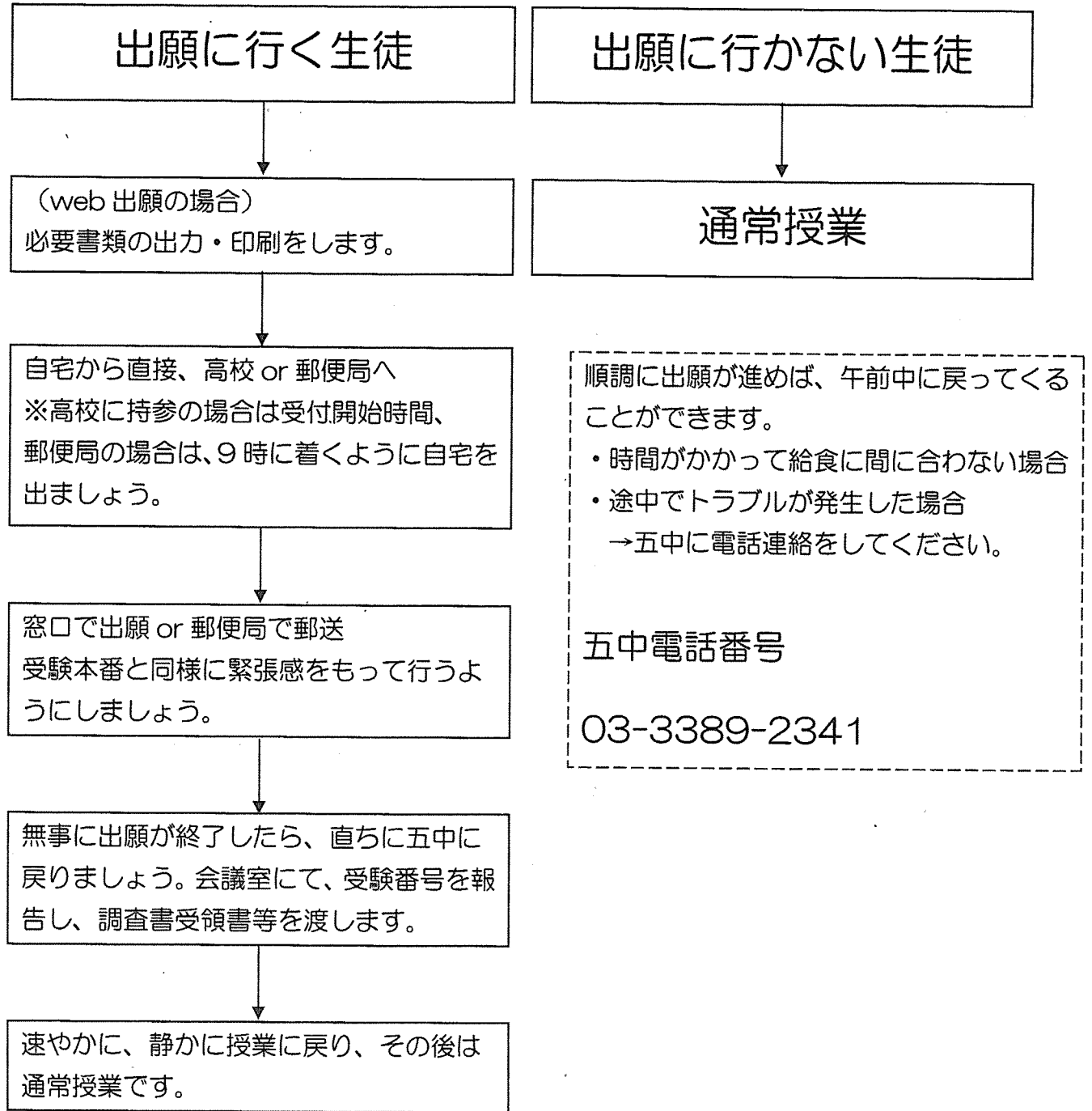
○窓口では、「おはようございます」「よろしくお願いします」「ありがとうございました」などの挨拶をしっかりとしましょう。丁寧な言葉遣いを心掛けましょう。

○提出書類は、受け取ってくださる方に対して、向きをそろえて両手で差し出します。逆に、受験票や調査書受領書などを受け取る際も、両手で受け取ります。

○郵送による出願の場合でも、以上の流れは同様です。高校の窓口での出願と同じように臨みましょう。郵送する際は、原則として「簡易書留」で郵送します。正しく届いたかどうか、記録してくれる仕組みです。窓口でいただける「お問い合わせ番号」を日本郵政ホームページで入力すると、配達状況を確認することができます。

○出願を終えたら、落ち着いて五中に戻ってきましょう。会議室にて、出願の報告をします。ノックをして入室し、先生に受験番号の報告、調査書受領書の提出、その他高校校から伝えられたことや、報告事項を伝え、退室します。その際、貴重品は預かります。報告終了後は速やかに、静かに授業に戻ります。仲間は真剣に授業を受けています。

④当日の流れ まとめ



Memo